

報告事項 ア

令和2年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験について

令和2年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験について、別紙のとおり報告します。

平成31年4月18日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

(別紙)

## 令和2年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験の主な内容

平成31年4月18日  
教育人材開発課

項 目	令和2年度選考試験	平成31年度選考試験(日程変更前)
実施要項等の交付及び出願期間	平成31年4月25日(木)から 令和元年5月22日(水)まで 持参・郵送 ※令和元年5月17日(金)まで 電子申請	平成30年5月2日(水)から 平成30年5月23日(水)まで 持参・郵送 ※平成30年5月18日(金)まで 電子申請
試 験 期 日	〔一次試験〕 小学校教諭 令和元年6月30日(日) ※鳥取会場及び関西会場を設定 その他の試験区分 令和元年7月7日(日) ※鳥取会場 〔二次試験〕 令和元年8月31日(土) ～9月8日(日)  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           小学校教諭の第一次選考試験を県内・県外会場で実施            →小学校教諭受験者を確保するため県外会場を設定         </div>	〔一次試験〕 平成30年7月7日(土)・8日(日) 〔二次試験〕 小・中・特別支援学校教諭・養護教諭 平成30年9月3日(月)～6日(木) 高等学校教諭 平成30年9月7日(金)・8日(土)
試 験 会 場	〔一次試験〕 小学校教諭(6/30) TKPガーデンシティPREMIUM心齋橋 鳥取県教育センター その他の試験区分(7/7) 鳥取市立湖東中学校 鳥取県立鳥取商業高校 鳥取県教育センター 〔二次試験〕 鳥取県立鳥取湖陵高校、鳥取西高校 鳥取県教育センター	鳥取市立湖東中学校 鳥取県立鳥取商業高校 鳥取県教育センター 鳥取県立鳥取西高校
受 験 資 格	○年齢制限なし(ただし、採用時に定年に達していない者) ○特別選考「身体に障がいのある者を対象とした選考」の出願要件の変更 ・「介助者なしで教員としての職務の遂行が可能な者」を削除	○52歳未満 (平成31年4月1日現在)
採 用 予 定 数	小学校教諭 85人程度 中学校教諭 55人程度 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、 技術、家庭、英語 高等学校教諭 35人程度 国語、地理歴史(世界史)、地理歴史(日本史)、地理 歴史(地理)、数学、理科(物理・地学)、理科(化学)、 理科(生物)、芸術(音楽)、芸術(美術)、芸術(書道)、 保健体育、英語、家庭、農業、工業(機械)、工業(電 気・電子)、工業(建築・土木)、商業 特別支援学校教諭 25人程度 養護教諭 7人程度 計 207人程度	小学校教諭 95人程度 中学校教諭 50人程度 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、 技術、家庭、英語 高等学校教諭 19人程度 国語、地理歴史(地理)、数学、理科(化学)、理科 (生物)、芸術(音楽)、芸術(美術)、芸術(書道)、 保健体育、英語、家庭、農業、工業(機械)、工業 (電気・電子)、工業(建築)、水産(食品) 特別支援学校教諭 30人程度 養護教諭 13人程度 計 207人程度
試 験 内 容	<b>小・特別支援学校教諭</b> 〔一次試験〕 一般教養、専門試験(筆記試験)、適性検査 〔二次試験〕 専門試験(実技試験)、場面指導、個人面接、 集団面接(グループワーク(以下GW)を含む) <b>中・高等学校教諭、養護教諭</b> 〔一次試験〕 一般教養、専門試験(筆記試験、技能・実技 試験)、適性検査 〔二次試験〕 場面指導、個人面接、集団面接(GWを含む)	〔一次試験〕 一般教養、専門試験(筆記試験、技能・実 技試験)、適性検査、場面指導 〔二次試験〕 個人面接、集団面接(GWを含む)
併 願	○中学校教諭志願者は小学校教諭を併願可能 ※小学校教諭免許状所有又は取得見込みであること	○中学校教諭志願者は小学校教諭を併願可能 ○中学校教諭(技術以外)志願者及び小学校 教諭志願者は中学校技術教諭を併願可能 ※いずれも該当する免許状を所有又は取得見込みであること

## 特別選考の追加

### 【県内公立学校の講師等を対象とした選考】

対象：次の①、②のいずれの要件も満たす者

- ①平成31年度教員採用試験第一次選考試験に合格し、第二次選考試験のすべてを受験した者で、当該試験と同一の試験区分・教科（科目等）に志願する者
- ②県内の市町村（学校組合）立学校又は県立学校に、平成29年4月1日から出願時までの間に、25月以上の講師等としての在職期間がある者

試験内容の特例：小学校教諭、特別支援学校教諭にあつては、第一次選考試験の全試験及び第二次選考試験の専門試験（実技試験）を免除  
その他の試験区分にあつては、第一次選考試験の全試験を免除

### 【教職大学院修了者を対象とした選考】

対象：出願時点において、教職大学院を修了し、志願する試験区分、教科（科目等）に関する専修免許状を取得済みの者、又は、教職大学院在学中であり、令和元年度末に修了見込み及び専修免許状の取得見込みが証明される者

試験内容の特例：小学校教諭、特別支援学校教諭にあつては第一次選考試験の全試験を免除  
その他の試験区分にあつては、第一次選考試験の一般教養及び専門試験（筆記試験）を免除

## <参考>

### (1) その他の特別選考及び特例等

#### ア スポーツ・芸術の分野で秀でた者を対象とした選考

- ・平成21年4月1日以降（高等学校卒業後に限る）
- ・スポーツの分野において、国際的な大会（オリンピック、パラリンピック、ユニバーシアード大会、世界選手権大会、アジア大会、及びこれらと同等の国際的な規模の大会）に日本代表として出場した者若しくは全国的な大会（国民体育大会、全日選手権大会、全日本実業団選手権大会、全日本学生選手権大会、及びこれらと同等の全国的な規模の大会）でベスト4以上に入賞した者
- ・芸術の分野において、国際的又は全国的なコンクール、展覧会等で優秀な成績を収めた者

#### イ 身体に障がいのある者を対象とした選考

- ・身体障害者手帳の被交付者（1級～6級）
- ・障がいの程度に応じて第一次選考試験の技能・実技試験の一部若しくは全部免除又は振替を行う
- ・各試験区分の採用予定数に含む  
※採用予定数の内、小・中学校教諭3人程度、特別支援学校教諭2人程度

#### ウ 現職教諭を対象とした選考

- ・本県以外で2年以上教諭として勤務し、現在も志願する試験区分に勤務している者
- ・すべての試験区分
- ・第一次選考試験の全試験並びに第二次選考試験の場面指導及び小学校教諭、特別支援学校教諭における第二次選考試験の専門試験（実技試験）を免除
- ・各試験区分の採用予定数に含む

#### エ 普通免許状を有しない社会人実務経験者を対象とした選考

- ・教諭普通免許状を所有していないが、民間企業、官公庁（教育関係機関を除く）等に正職員として5年以上の実務経験を有する者
- ・高等学校教諭の農業、工業（機械）、工業（電気・電子）、工業（建築・土木）、商業が対象試験区分
- ・対象試験区分の採用予定数に含む

#### オ 大学院進学希望者及び大学院修学継続希望者への特例

- ・令和3年度に国内の大学院を修了する予定の者  
→令和4年度採用候補者名簿に登載し、公立学校の教員として正式に採用
- ・令和2年度に国内の大学院を修了する予定の者  
→令和3年度採用候補者名簿に登載し、公立学校の教員として正式に採用

#### カ 英語に関する有資格者への加点

##### 【小学校教諭、特別支援学校教諭】

- ①次の場合に第一次選考試験の筆記試験の合計点に、20点加点  
→「実用英語技能検定準1級以上」、「TOEFL iBT80点以上 PBT550点以上」又は「TOEIC 730点以上」
- ②次の場合に第一次選考試験の筆記試験の合計点に、10点加点  
→「実用英語技能検定2級」、「TOEFL iBT 42点以上 PBT440点以上」又は「TOEIC 550点以上」

##### 【中学校・高等学校教諭（英語）】

上記①の場合に第一次選考試験の筆記試験の合計点に、20点加点

#### キ 複数免許状所有者への加点

##### 【小学校教諭、中学校教諭】

- ・小学校教諭志願者で中学校教諭普通免許状所有者又は中学校教諭志願者で小学校教諭普通免許状所有者に対して、第一次選考試験の筆記試験の合計点に10点加点  
※免許状取得見込みの者は対象としない

### (2) 実施要項のホームページ掲載予定日

平成31年4月25日（木）

(参考資料)

平成32(2020)年度(2019年度実施)  
鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について

平成31年3月14日  
鳥取県教育委員会

このことについて、下記のとおり定めました。

なお、下記に記載のない事項については、平成31年4月25日(木)公表予定の鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項(以下「実施要項」という。)により定めます。

また、各試験区分の採用予定数並びに中学校教諭及び高等学校教諭に係る募集教科(科目等)については、決定次第、鳥取県教育委員会ホームページで公表します。

記

1 試験日程及び会場等

(1) 実施要項の交付及び出願期間

平成31年4月25日(木)～平成31(2019)年5月22日(水)

※インターネット申請

平成31年4月25日(木)～平成31(2019)年5月17日(金)

(2) 第一次選考試験

＜小学校教諭＞…平成31(2019)年6月30日(日) 鳥取会場及び関西会場

＜その他の試験区分＞…平成31(2019)年7月7日(日) 鳥取会場

(3) 第二次選考試験

平成31(2019)年8月31日(土)～平成31(2019)年9月8日(日)

2 受験資格

受験資格における年齢の制限を変更します。

【現行】52歳未満

【変更後】年齢制限を設けない(採用時に定年に達していない者)

3 一般選考における内容

(1) 試験内容

一般選考における試験内容は、次のとおりです。

＜小学校教諭、特別支援学校教諭＞

○第一次選考試験

一般教養(※1)、専門試験(小学校教諭にあつては国語、社会、数学、理科、英語の各教科及び教職教養に関する筆記試験(マークシート方式)、特別支援学校教諭にあつては特別支援教育及び教職教養に関する筆記試験)、適性検査(第二次選考試験において参考とする。)

○第二次選考試験

場面指導、専門試験(実技試験)、集団面接(グループワークを含む。)、個人面接

＜中学校教諭、高等学校教諭、養護教諭＞

○第一次選考試験

一般教養(※1)、専門試験(各試験区分・教科(科目等)及び教職教養に関する筆記試験に加え、一部試験区分・教科(科目等)において技能・実技試験を課す。)、適性検査(第二次選考試験において参考とする。)

○第二次選考試験

場面指導、集団面接(グループワークを含む。)、個人面接

※1…一般教養は、一般常識を問う筆記試験(マークシート方式)として内容、分量の見直しを行い実施します。

**【参考】平成31年度選考試験試験内容（西日本豪雨による変更前の実施予定）**

**＜全試験区分＞**

○第一次選考試験

一般教養（マークシート方式）、各試験区分・教科（科目等）に関する専門試験（※2）（教職教養を含む筆記試験及び一部試験区分・教科（科目等）において技能・実技試験を課す。）、場面指導、適性検査（第二次選考試験において参考とする。）

○第二次選考試験

集団面接（グループワークを含む。）、個人面接

※2…小学校教諭における専門試験の筆記試験はマークシート方式

**(2) 併願**

平成31年度選考試験において併願可能としていた小学校教諭志願者に係る中学校教諭技術の併願及び中学校教諭（技術以外）志願者に係る中学校教諭技術の併願は廃止します。なお、中学校教諭志願者に係る小学校教諭の併願は引き続き可能とします。

**4 特別選考の新設**

全試験区分において、特別選考「県内公立学校講師等を対象とした選考」及び「教職大学院修了者を対象とした選考」を新設します。採用予定数は、各試験区分の採用予定数に含まれます。

**(1) 【新設】県内公立学校の講師等を対象とした選考**

**ア 対象者**

次の①、②のいずれの要件も満たす者

①平成31年度鳥取県公立学校教員採用候補者第一次選考試験に合格し、第二次選考試験のすべてを受験した者で、当該試験と同一の試験区分・教科（科目等）に志願する者

②県内の市町村（学校組合）立又は県立の学校（小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、又は特別支援学校）に、平成29年4月1日から出願時までの間に、25月以上講師等（※3）としての在職期間（※4）がある者

※3 講師等…臨時的任用の常勤講師、養護助教諭、実習助手、寄宿舎指導員又は県教育委員会が任用する非常勤講師に限る。試験区分・教科（科目等）との関係は問わない。

※4 在職期間…任用の発令が1日でもあり在職した月は、1月とみなす。

**イ 試験内容の特例**

**＜小学校教諭、特別支援学校教諭＞**

第一次選考試験の全試験及び第二次選考試験の専門試験（実技試験）を免除

**＜その他の試験区分＞**

第一次選考試験の全試験を免除

**(2) 【新設】教職大学院修了者を対象とした選考**

**ア 対象者**

出願時点において、教職大学院を修了し、志願する試験区分、教科（科目等）に関する専修免許状を取得済みの者、又は、教職大学院在学中であり平成31（2019）年度中の修了見込み及び専修免許状の取得見込みが証明される者

**イ 試験内容の特例**

**＜小学校教諭、特別支援学校教諭＞**

第一次選考試験の全試験を免除

**＜その他の試験区分＞**

第一次選考試験の一般教養及び専門試験（筆記試験）を免除（専門試験において、技能・実技試験を課す試験区分、教科（科目等）においては、技能・実技試験を課す。）

**(3) その他の特別選考**

その他の特別選考については、平成31年度選考試験と同様に実施しますが、試験内容等の詳細は、実施要項により定めます。

**5 その他**

平成31年度選考試験における「B登載者」又は「一次免除資格者」並びに平成32（2020）年度選考試験における特別選考該当者のうち第一次選考試験が免除される者に係る適性検査は、第二次選考試験において実施します。